

「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒を目指す」

## 値中だより

令和元年 6月 25日発行  
小値賀町立小値賀中学校 伊福正剛

- ① 求めて学ぶ生徒 ② 心を高める生徒 ③ たくましい生徒

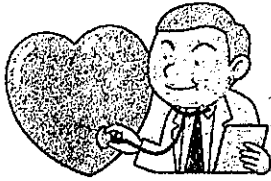
### 心を見つめる教育週間・校長講話……………心を高める生徒

今日から長崎っ子の心を見つめる教育週間が始まります。命をテーマとして、道徳の授業、地域の方々と  
の語り、体験学習など、心が豊かになる取組を工夫しています。ぜひ命の大切さを考える一週間にしてく  
ださい。この教育週間は、平成16年から始まり、今年で16年目になります。

……………(中略…長崎県でおきた事件を紹介しました。)……………  
加害者となった子どもたちに共通して、情緒面の不安定が、よく指摘されています。辞書を引くと、

情緒……喜び・怒り・悲しみ・楽しみなどの様々な感情

情……………①物に感じて動く心の働き②思いやりの気持ち③まごころ



私は、人の気持ちをくみ取ることができるかどうかにかかっている、心は、親・家族から  
学校の仲間や先生、地域の大人との人間関係の中で育っていくと思います。

まず、心が健康であること。そのために

ほんの小さなことでもいりから、周りの人たちのために、

自分ができることを、行動に移し、継続することが大切

例えば、あいさつを例に、心の健康のレベルを考えます。あなたはどれですか？

レベル0…あいさつ運動の生徒から声をかけられても、気づかぬふりをして通り過ぎる。

レベル1…あいさつの声をかけられて、黙ってうなづく程度。

レベル2…あいさつの声をかけられたら「おはようございます」と応える。

レベル3…いつでも、どこでも、誰とでも、自ら進んで先に気持ちよくあいさつする。

そこには自然とさわやかな表情が伴っています。



人の心考えたとき、行動が全てではありませんが、行動の積み重ねで、やがて心は育っていくと思いま  
す。小値賀中学校の生徒全員が、レベル3まで高めてほしいと願います。

5年前、教育週間に加えられたものがあります。情報モラルです。事件の中にはネット  
上のトラブルが関係したものがありました。水曜日の学級PTAでは、道徳の授業への意見  
交換に加え、情報モラルについても話し合われます。例えば、友だちと口ケンカしてし  
まったとき、SNSで謝りました。

A「この前は、ごめんね。」→ B「もう、いいよ。」→ A「?……………」  
直接話せばいいのに、感情を読み取る表情がわかりません。便利そうに見えて、私たちの  
コミュニケーション力、そして健康な心を奪いがちです。近年、SNSの普及で子どもを  
取り巻く環境が急激に変化しています。使いすぎ等による健康な心や体への悪影響、そし  
て、様々なトラブルが低年齢化しています。皆さんはいろいろな方からの話や経験のなか  
で、失敗することはあっても、本当は何が正しくて何が正しくないかわかっています。だ  
からこそ正しい行動の積み重ねが大切です。



最後に、人を殺したり傷つけたりすることは絶対に許されません。また、社会的な責任、まわりへの影響等はとてつもなく  
大きいことについて、しっかり理解してください。そして、自分の心の健康に目を向けてください。今日からはじまる教  
育週間が、そのきっかけとなることを願っています。

### ご来校をお待ちしています。……………6月24日～28日

3年生は小学生と一緒に「アジカまぼこづくり」、2年生は山本千秋先生を迎えて「生き方講演  
会」、1年生は町内3カ所での「ボランティア体験」を予定しています。担任は、26日の「命の授  
業」に向けて準備しています。保護者会では、授業や命についての意見交換、そして、情報メディア  
とのつきあい方についても話し合いができればと考えています。

生徒会スローガン	6月の専門委員会目標		
自行明元	中央委員会	団結力を高めよう	
自ら進んで行動し	学芸委員会	期末テストに向けて学習の質を高めよう	
明るく元気な生徒	厚生委員会	校内・校外での過ごし方を考えよう	

## 県学力調査。今年もよく頑張りました……………求めて学ぶ生徒

15日付の新聞で、県内公立小中学校で4月に実施された学力調査の結果が公表されました。昨年は中2数学、中3英語がトップ。今年では中2国語と中2数学が正答率8割を超え断トツ。数学は4年連続です。

学習塾も家庭教師もない島なので、日々の授業や帯タイム、レインボーノートの積み重ねの結果です。地域の方に自分のことのように喜んでいただきました。

ただ、調査結果をよく分析したり、授業する先生方の声を聞いたりすると、どの教科も「書いて説明する問題」に課題が残ります。今年も「根拠を明らかにして」説明する力にこだわりをもっていきます。

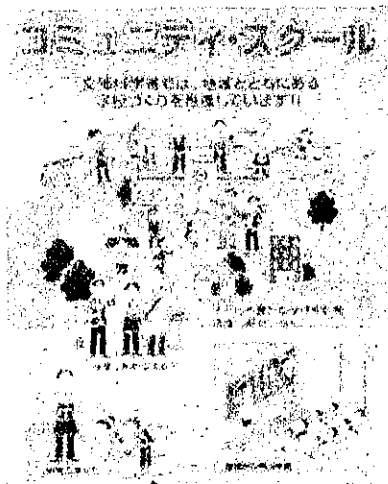
これは、予測できない未来を「根拠を明らかにして」切り拓いていく上で、これからの世の中に求められている力とも言えます。3年生の全国学力調査の結果も近々公表されますが、少し難しかったとの声を聞きます。求めて学ぶ姿勢を大切にしていきたいです。

(6/15付・長崎新聞より)→

市町	小学		中学	
	国語	算数	国語	数学
長崎市	59	60	55	69
佐世市	55	59	55	65
島原市	60	66	55	68
南相模市	55	59	55	65
大分市	60	62	54	67
大分市	61	64	54	69
大分市	58	61	55	65
大分市	57	61	57	69
大分市	56	56	53	69
大分市	57	59	54	68
大分市	55	59	54	66
大分市	63	67	56	67
大分市	60	66	56	66
大分市	65	66	57	72
大分市	59	66	53	69
大分市	50	54	49	65
大分市	51	52	50	64
大分市	53	61	49	68
小値賀町	65	69	57	81
小値賀町	62	66	60	65
小値賀町	54	58	59	68
県立中3校の平均			69	81
受験した県内 全児童生徒 の平均	58.1 (58.5)	60.6 (62.5)	55.1 (65.3)	67.5 (83.1)

※小6が55.1、小学国語の正答率が改善に役立った。小5は前年度を立って、県内トップを奪取した。全国調査の結果も、小5は前年度を立って、県内トップを奪取した。

## コミュニティスクールがスタートしました。……………地域とウィンウィン



6月21日(金)、第1回学校運営協議会が開かれ、正式に小値賀小と小値賀中がコミュニティスクールとなりました。その位置付けは、当初、地域住民や保護者が校長の経営方針を承認し「学校運営に参画する仕組み」であったものですが、近年は「学校を支援するため制度」へと変化してきています。今まで小中高一貫教育でも学校は地域にたくさん応援してもらいました。これから教員異動が短くても「小値賀の教育はピクともしないという仕組みづくり」に向けての、学校運営への参画や支援であってほしいと思います。

学校と地域はウィンウィン=Win-Winの関係が理想と言われます。今回の心を見つめる教育週間をはじめ、学校は地域に支えられています。それだけでなく、地域行事に参加したり、海浜清掃をしたりして、学校が地域に貢献し活性化をうながすという、どちらにも利点がある関係です。文科省は、将来的に全ての公立学校がコミュニティスクールになることをめざしています。近日中に小値賀町教育委員会からもアナウンスがあると思いますので、保護者や地域の皆様、今後ともよろしくお願いいたします。

## 教育週間・親子スポーツ・ブロック結団式…………… 6~7月行事

月	火	水	木	金	土	日
24	校長講話	25	26	27	28	29 30
→ → 長崎っ子の心を見つめる教育週間 (6月24日~6月30日)			→ →		→ → → PTA親子スポーツ	
→ → 小中高一貫 公開授業ウィークス (6月17日~6月28日)			→ →			
1	2	3	4	5	6	7
少年の日	生徒集会		お知らせ1 今年も、フランスから近藤望鈴さんが体験入学でやってきました。終業式までだそうです。インターナショナルスクール小値賀中学校でいきましょう。	1年食育講座		お知らせ2 雨が降らず、小値賀町はたいへんです。厚生委員長の山元くんから校内放送で呼びかけもありました。一人ひとりの心がけて節水で乗り切りましょう。
8	9	10		12	13	
	ブロック結団式					
15	16	17		19	20	
海の日				大掃除 一学期終業式		